　2019年度（令和元年度）　関東学生柔道優勝大会　大会要項

（男子66回　女子25回）

１． 大　会　名　 2019年度（令和元年度）関東学生柔道優勝大会（男子66回　女子25回）

２．主 催 （社）全日本学生柔道連盟、関東学生柔道連盟

３．主 管 　関東学生柔道連盟

４．後 援 　関東柔道連合会、埼玉県柔道連盟

５．期 間 　2019年（平成31年）5月26日（日）

　開 場 ８：００ 開 会 式 １０：００

試合開始 １０：２０

６．場 所 　埼玉県立武道館 上尾市日の出４-1877 TEL ： 048-777-2400

７．競技規則　 （１）参加資格

　 ①（一社）全日本学生柔道連盟の法人正会員たる柔道部の在籍者であり、かつ

（公財）全日本柔道連盟に登録した者。

　②関東の国公私立大学又は短期大学などに在籍の学生。

　③在学中、実業団その他の職域チームに属し、その試合に出場していない者。

　　　　　　　　　　 　④本大会への選手登録回数が４回を超えない者（ただし医学部、歯学部、獣医

学部および薬学部等の６年生学部・学科に所属する学生においては６回を

超えない者）。

　　　　　　　　　　　 ⑤**2年生においては1年次の修得単位数が20単位以上の者とし、3年生にお**

**いては2年次までの修得単位数が40単位以上の者、4年生については**

**3年次までの総修得単位数70単位以上の者とする。但し、特例措置対象者**

**を除く。（詳細については「単位修得報告書」のシート「運用方法」を参照）**

⑥初心者の登録については、「全柔連発第19－0040　初心者の投込み、

　　　　　　　　　　　　乱取りおよび試合までの期間について（<http://www.judo.or.jp/wp-content/uploads/2019/03/beginner-nagekomikikan201903.pdf>）にある「試合に出場するまでは、６ヶ月経過後」を遵守すること。

　（２）チーム編成

　　　　　　　　　　　 ①男 子：1大学1チームとし、部長、監督、コーチ、主務各1名、選

手12名の計１６名以内とする。

　　②女 子：1大学1チームとし、5人制は部長、監督、コーチ、主務各1

名と選手57Kg以下3名・70Kg以下3名（57Kg以下エント

リー可）・無差別2名の8名以内とする。

3人制は部長、監督、コーチ、主務各1名と選手6名以内と

する。

（３）試合方法

　　　　　　　 ①男　 　 子：試合は各チーム７名の点取り式によるトーナメント戦で行い、

各試合の選手配列は自由とする。

　　　　　　　　　　　 ②女子５人制：５名の点取り式によるリーグ戦およびトーナメント戦とし、

各試合の選手配列は、先鋒・次鋒は体重57Kg以下、中堅・副

将は70Kg以下、大将は無差別とする。

　　　　　　　　　　　 ③女子３人制：３名の点取り式によるトーナメント戦とし、体重無差別、選手

配列は自由とする。

④１回戦及び対戦校の確定している２回戦のオーダーは、９時までに各試合

場係へ提出すること。２回戦以降は、対戦校決定後１０分以内に提出するこ

と。１０分経過後は、自動的に前回戦のオーダーとする。

（４）審判規定

　 ①（公財）全日本柔道連盟の定める、国際柔道連盟試合審判既定の団体戦の勝

敗決定方法を準用する。

**②審判は１審制とし、ケアシステムによるビデオ確認を行う。**

　 ③判定基準は**「技あり」以上**、または「反則負け」とする。

　 ④勝敗の決定は、勝者の多い方を勝ちとする。また勝者同数の場合は内容差で

　　　　　　　　　　　　 決定する。前述の全てにおいて同一の場合は次のとおりとする。

　　　　　　　　　　　　・男子および女子3人制は、各大学1名の代表選手を選出し、4分間の代表

戦を行う。4分間で勝敗が決しない場合は、ゴールデンスコアにより勝敗

を決する。代表戦において両者反則負け等で勝敗が決しなかった場合は、

再度代表選手を選出し、代表戦を行う。

　　　　　　　　　　　　・女子５人制は、「引き分け」の階級の中から抽選で代表選手を選出し、ゴー

ルデンスコアにより代表戦を行う。また上記代表戦において両者反則負け

等で勝敗がつかなかった場合は、再度抽選により他の階級から代表選手を

選出する。なお引き分けの階級がない場合は、両者反則負け等で勝敗が決

していない階級の中から代表選手を選出する。

※上記代表戦はスコアをリセットして行う。

また予選リーグにおいても代表戦を行い、各試合とも必ず勝敗を決する。

　　　　　　　　　　　　⑤「柔道衣の乱れに対する新たな罰則」について、本大会においても導入す

る。各大学においては、別紙「柔道衣の乱れに対する新たな罰則（指導）

の施行について」を周知すること。

　（５）柔道衣

(公財)全日本柔道連盟柔道衣規定に合格した柔道衣(上衣、下穿、帯)を

着用する。**男子1部校と女子5人制出場校においてはブルー柔道衣を着用**

**する**。男子2部校、女子3人制は白柔道衣に紅白帯を着用する。なお**紅白**

**帯は、各大学で準備**すること。

　　　　　　　　　 （６）ゼッケン

　 　 出場選手は必ず所定のゼッケンを柔道衣につけること。

　　　　　　　　　８．全日本出場枠

　 ＜男子＞

　　　　　　　　　　　　 関東学生柔道連盟代表として10校を決定する。なお、１部8校と２部優勝

校、準優勝校を代表校とし、1部最下位校と２部優勝校で入れ替え戦を行う。

男子の入れ替え戦においては1部最下位校がブルー柔道着、2部優勝校が

白柔道衣を着用し試合を行う。

　　　　　　　　　 ＜女子＞

　　　　　　　　　　　　 関東学生柔道連盟代表として５人制**７**校、３人制**５**校を決定する。ただし、

５人制への出場校が７校を満たさない場合は、その残数を３人制に加える。

※前年度の全日本学生優勝大会（女子27回）の優勝大学である山梨学院大

学は主催者（全日本学生柔道連盟推薦）となり、関東地区出場枠外となる。

９．選手計量　　 女子５人制出場校の先鋒・次鋒・中堅・副将出場者は計量を行う。

　　　　　　　　　　　場所：埼玉県立武道館第２会議室

　　　　　　　　　　　　　　時間：平成30年５月25日（土）

　　　　　　　　　　　　　　　　　１７：３０～１８：００（予備計量）

　　　　　　　　　　　　　　　　　１８：００～１８：３０（公式計量）

　　　　　　　　　　　　　　　　　※申し込み時に当日計量許可願いを提出し受理された者は、試合

当日の午前8時より公式計量を認めることとする。**なお提出に**

**ついては所定のフォーマットを使用すること。**

10．表　　彰　 （１）1部、2部、女子５人制、女子３人制ともに優勝校、準優勝校、第三位校（２

校）を表彰する。

　（２）技術優秀選手（男子および女子３人制各４名、女子５人制は２名）を表彰す

る。

11．審 判 員 　全日本柔道連盟公認審判員ライセンス保持者を各大学に最低１名、最高６名まで依

頼する。審判会議を５月26日（日）、９時より埼玉県立武道館第一会議室で行う。

なお会議内において、「柔道衣の乱れに対する新たな罰則」について確認する。

12．参加申込 　（１）申込先 〒283-8555

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　千葉県東金市求名1番地　城西国際大学内

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　関東学生柔道連盟事務局　秋山修一

　 （２）申込締切日 2019年年4月26日（金）必着 ※期限厳守のこと

（３）申込方法

　　　　　　　　　　　参加申込責任者は各大学の監督とし、関東学生柔道連盟のホームページhttp://kujf.jpから 2019年度関東学生優勝大会参加申込用紙と単位修得報告書をダウンロードし、必要事項を記入の上sakiyama@jiu.ac.jpまでメールで送付する。単位修得報告書については、事務局へ申込締切日に合わせ郵送またはPDFデータにて送付する。なお指導者の印なきものは受理しない。

（４）参加費

１チームにつき￥１５，０００とする（男女参加の場合は￥30,000）。併せて

保険として選手１名につき１００円を徴収する。各大学は、合計した金額を４

月26日（金）までに下記口座へ必ず大学名で振り込むこと。尚、振り込みの

確認が出来ない場合は、本大会への参加は認められない。

＜振込先＞

　　　　　　　　　　　　横浜銀行 野庭（のば）支店 普通 ５０３０２２６ 関東学生柔道連盟

　　　　　　　　　　　　また、振り込み完了後、2019納付金内訳を必要事項記入の上、千葉工業大学

　　　　　　　　　　　　今井（[imai.manabu@p.chibakoudai.jp](mailto:imai.manabu@p.chibakoudai.jp)）までメールで送付すること。

（５）選手変更

　 選手変更は、参加申込をしている選手が負傷欠場する場合は、医師による診

断書を提出することによって認める。また、特別な事情により大会を欠場す

る場合も選手変更を認める。**選手変更については所定のフォーマットで行う**

**ものとし、**締切は、大会前日の代表者会議終了時までとする。

13．組み合わせ ５月5日（日）１4時より、講道館新館2階教室において関東学生柔道連盟役員

立ち会いのもと、抽選により行う。尚、各大学関係者の立ち会いは自由とする。

14．代表者会議 代表者会議を５月25日（土）１７時３０分より埼玉県立武道館第一会議室にて

おいて行う。

試合上の注意事項の伝達、プログラムの配布等を行うので必ず参加すること。

15．事故処置 主催者は、大会出場選手の傷害に対して、傷害保険に加入し、負傷の際には応急

処置を施すが、それ以外の責任は負わない。尚、選手は、当日保険証（コピー不

可）を必ず持参すること。

16．大会事務局 　　〒283-8555

　　　　　　　　　 　 千葉県東金市求名（ぐみょう）1番地

　　　　　　　　　　　城西国際大学内　関東学生柔道連盟事務局　担当　秋山修一

　　　　　　　　　　 TEL　 ：0475－55－8800（大学代表）

　　　　　　　　　　 E-mail ：[sakiyama@jiu.ac.jp](mailto:sakiyama@jiu.ac.jp)

17．そ　の　他　　《弁当斡旋について》

　　　　　　　　　　　事務局にて弁当の斡旋を行う。希望する大学は、大会申込データ内の「弁当注文」シートに必要事項を入力し、申込に併せ提出すること。

注文数の変更は、原則として抽選会当日までとする。

料金については当日徴収するため、釣銭の無いよう準備すること。

また、ゴミ処理や飲食マナーなど、各大学において注意事項を遵守するよう徹

底すること。

《皮膚真菌症について》

　　　　　　　　　　　皮膚真菌症（トンズランス感染症）については、発症の有無を各所属の責任に

おいて必ず確認する。感染が疑わしい、もしくは感染が判明した選手について

は、迅速に医療機関において的確な治療を行う。選手に皮膚真菌症の感染が発

覚した場合は、大会への出場を禁止する。（ただし、2週間以内の治療証明書

がある場合は、出場を認める）

《脳震盪について》

1. 大会前1ヶ月以内に脳震盪を受傷した者は、脳神経外科の診察を受け、出場の許可を得ること。

２．大会中、脳震盪を受傷した者は、継続して当該大会に出場することは不可

　　とする（なお、至急、専門医（脳神経外科）の精査を受けること。）

　　 3.　練習再開に際しては、脳神経外科の診断を受け、許可を得ること。

　　 4.　当該選手の指導者は大会事務局および全柔連に対し、書面により事故報告

書を提出すること。

《会場設営・撤収について》

　　5月25日（土）17時より会場設営、大会終了後には撤収作業を行いますので、

参加大学の協力をお願いします。なお大会終了後に理事会を開催している関係

で、理事・事務局は撤収作業にあたれませんので、引率の先生方におかれまして

は指示出しなど担当頂きますよう、ご協力をお願いします。

《個人情報取り扱いについて》

提出された単位取得報告書については、関東学生柔道連盟事務局が大会参加資

格の確認以外に利用することはありません。また、関東学生柔道連盟事務局内に

て厳重に管理をいたします。

以　上